

# 令和3年度 7月の補導活動

佐久市少年センター

1	街頭補導実施回数	10回
2	延べ従事補導委員数	47人
3	相談件数	0件
4	補導した少年数	1人
5	声かけ人数	145人



## 7月の補導日誌から

7月1日(木) 2・3班 (I・S記)

### 街頭啓発活動

岩村田駅前にて『青少年の非行・被害防止全国強調月間』及び『信州あいさつ運動』を周知するための街頭啓発活動を行いました。電車を降りる高校生、通学中の中学生、通勤の一般の方にあいさつをしながらウエットティッシュ等を配布しました。雨が降るあいにくの天気でしたが、多くの方があいさつを返してくれて、中には「ありがとうございます」と言って受け取ってくれる方もいて温かい気持ちになりました。この運動を機に、あいさつの輪が広がり、毎朝気持ちの良いあいさつが交わされる素敵な街になることを願います。



7月2日(金) 17班 (Y・T記)

**巡回経路** あいとびあ白田 → 下越児童館 → 白田児童館 → 下の宮児童公園  
→ ビデオ販売&書店 → パチンコ店 → 大宮諏訪神社 → あいとびあ白田

### 補導の様子

下越児童館では、忙しそうに体調の悪い子どもの対応中でした。後日伺うこととし、次に白田児童館を訪問しました。以前は利用者が60人程いたそうですが、今は30~35人程の利用者を対応しているとのことでした。「コロナ対策に気を遣い、密にならないように心掛けている」と話してくれました。パチンコ店の店員に話を聞くと「未成年と思われる人にはマニュアル通り身分証を確認してから入店させている。これから夏休みになるので、より一層注意します」と積極的な協力を約束してくれました。

7月7日(水) 5班 (O・M記)

**巡回経路** 大型ゲームセンター → 高瀬児童館 → 中佐都児童館  
→ 中佐都駅周辺 → 大型ゲームセンター

### 補導の様子

大型ゲームセンターで男子高校生1名が遊んでいた。話を聞くと文化祭の準備が一段落して遊びにきたとのこと。高瀬児童館では七夕飾りがあり、短冊には将来の夢や欲しい物、健康などの願いが書かれていた。中佐都児童館では、カード

ゲームや工作で剣やピストルを作るのが流行だそうで、工夫して遊ぶ子どもの姿が感じられた。中佐都駅では女子高校生1名がいたが、怖いことや不便さは感じないと話してくれた。駐輪場や待合室はきれいに使用されていた。

7月9日(金)

19班 (S・Y記)

**巡回経路** 浅科中学校 → あさしな児童館 → こまよせ児童公園  
→ 船久保公園 → 十二川原公園 → 庄ノ上公園 → 浅科中学校

#### 補導の様子

浅科図書館を訪問して職員さんからお話を伺った。「中学生が勉強をするために来る。何人か集まると話す声が気になることもあるが、そちらを見ると静かになる。」浅科の子は素直できまりを守ろうとする子が多いようだ。次に伺ったあさしな児童館の館長さんのお話では「夏休みに利用者が大勢来るので、密になり暑くて心配。今日は、バレーボールクラブ(社会体育)の女子児童が、下校後から練習が始まるまでの数十分間利用している。学校に残ることはできないし、帰宅してから練習に出直す時間もないので大勢が利用している。」という。今日は小雨の日ということもあり、公園等に人影はなかった。下校後の子どもは自宅か児童館にいるようである。



7月13日(火)

6班 (K・K記)

**巡回経路** 浅間会館 → 王城公園 → 岩村田児童館 → 岩村田商店街  
→ 中央公園 → 浅間会館

#### 補導の様子

王城公園巡回後、街中を歩いていると下校途中の多くの児童が大きな声で元気よくあいさつをしてくれたので嬉しかった。途中、岩村田児童館を訪問した。そこでは館長の下、多くの児童が楽しい時間を過ごしていた。一輪車に乗って走り回る児童もいて頼もしかった。児童館を離れる時、1人の子が、「市役所の方ですか?」と気楽に声をかけてくれたので、名札を見せて近くを見回りをしていることを告げてその場を離れた。岩村田商店街を今回歩いてみて、「ボクシングジム」があり驚いた。

7月15日(木) 学校訪問(野沢中学校)

10・11班 (H・H記)

#### 概要

505名の生徒が在籍、コロナ対策もでき、落ち着いて学習し、出会った生徒のあいさつもとても良かった。不登校気味の生徒がいるが、徐々に減ってきている。17の部活動への加入率は85%。毎週水曜日にあいさつ運動をしている。自転車の乗り方の良くない時もあったが、その後の指導で改善されてきている。SNS(ゲーム)等に流されがちな面もあるので注意していきたい。校内まで自家用車で送ってくる方もいらっしゃるので、安全面で気をつけたい。取出町で不審者事案があった。パトロールしている。



7月16日(金)

18班 (I・S記)

**巡回経路** 臼田交番 → 稲荷山公園 → 臼田駅 → 下越公園 → 龍岡城駅  
→ 臼田交番

#### 補導の様子

出発前、臼田交番所長から犯罪や少年非行の状況についてお話をお聞きしました。最近は、少年犯罪・少年非行は少なくなっているとのことでした。大人の目があればこそその言葉でした。稲荷山公園では、新しくなったローラー滑り台等で遊ぶ小学生がいました。公園内にゴミ等はなくきれいに整備されていました。臼田地区にある高校の列車通学者は、そのほとんどが龍岡城駅を利用しているようですが、龍岡城駅・臼田駅とも落書きもなく静かでした。中・高校生になると佐久平方面に行くのか生徒には行き会いませんでした。

7月19日(月)

15班 (S・S記)

**巡回経路** 中込駅 → 横町公園 → 平賀新町公園  
→ 中込中学校近くの学橋 → 佐太夫町公園 → 中込駅

#### 補導の様子

中込駅前で帰宅途中の男子高校生2名に声かけを行いました。当初少し戸惑っていたようですが、すぐに受け答えをしてくれて、しっかりとあいさつをしてくれました。横町公園と平賀新町公園は、まったく人影がありませんでした。学校から少し走ってきた中2の男子生徒に声かけを行いました。明日の登山の荷物チェックの帰りということでした。その後、4人連れの女子生徒2名に声かけを行いました。同じく明日の登山の荷物チェックの帰りということでした。その後部活帰りの男子生徒に声かけを行いました。その後、踏切から佐太夫町公園までの間で、帰宅途中の男子高校生2名に声かけを行いました。佐太夫町公園にもまったく人影がありませんでした。



7月21日(水)

20班 (S・M記)

**巡回経路** 望月支所 → 望月歴史民俗資料館 → 佐久良公園 → 望月バスターミナル  
→ 望月児童館 → 若駒児童公園 → 望月支所

#### 補導の様子

公園など子どもたちが集まりそうな望月地区内の場所を訪問しました。望月児童館には、職員何人かが見守る中で大勢の児童が元気よく遊んでいました。移動中の通学路を含めて公園などでは児童生徒に行き会えませんでした。

7月27日(火)

16班 (I・M記)

**巡回経路** 中込駅 → 成知公園 → 学童保育 → 中込児童館  
→ 大型スーパー

#### 補導の様子

学童保育では、登録人数30名のうち夏休み中の本日は22名が参加していました。昼食は、学童保育で提供しているとのこと。親としてはありがたいことと感じました。中込児童館では、平日は50~70名の利用だが、本日は40名とのこと。親が安心して預けられる施設だと感じました。夏休み中の利用時間は、8:00から18:00までとのことでした。大型スーパーでは副店長さんからお話を伺

いました。万引きは青少年より高齢者によるものが増加しているとのことでした。

### 7月29日(木) 夜間巡回

7班 (S・Y記)

**巡回経路** 大型スーパー → 市民交流ひろば → ミレニアムパーク内プレイサークル  
→ 大型スーパー店内ゲームコーナー → フードコート

#### 補導の様子

夜間の巡回が始まり、雨降りとなった。市民交流ひろばの管理人の話聞いた。最近が目立ったことはないとのこと。プレイサークルではスケートボードを持った3人の青年が雨宿りをしていた。話を聞くと「長年、ボードをやっている」とのことであった。大型スーパー店内ゲームコーナーで、宮崎県的女子高校生5名と会った。県立武道館で行われる少林寺拳法のインターハイに参加するために来県したとのこと。遠方からの来県も楽しいのではないだろうか。フードコート内は客も少なく、コロナの影響もあるかもしれない。早く終息して欲しいものである。



### 7月30日(金) 夜間巡回

8班 (S・M記)

**巡回経路** 大型スーパー → 市民交流ひろば → ミレニアムパーク  
→ 佐久平駅 → 大型スーパー店内ゲームコーナー → フードコート

#### 補導の様子

市民交流ひろばで男子高校生2名がベンチにいたが、遅くならないうちに帰宅するよう促したところ約束してくれた。ミレニアムパークでは、バスケットボール、BMX(バイシクルモトクロス)、スケートボードを楽しんでいる人たちがいたが、未成年者は含まれていないようだったので、もし未成年者が遅くまでいるのを見かけた場合は帰宅を促してくれるようお願いした。ゲームコーナーやフードコートでは、午後8時頃だったこともあり、対象となる子どもたちは見かけなかった。

## ◀7月の補導を終わって。 専門補導委員▶

各地域の伝統ある夏まつりが新型コロナウイルス感染防止のため、今年も中止となりました。地域や家族のつながりに大きな影響を及ぼさないことを願っています。子どもの成長には、地域の大人や様々な人とのつながりが必要です。子どもは、地域の行事に参加し達成感を得て感情を豊かにし共感することで、社会性や自律性を身に付けていくといわれています。「来年こそ、コロナウイルスを抑制させて、まつりを実現させよう！」と地域の方から確信に満ちた言葉がありました。

なお、7月11日(日)の「佐久市子どもまつり」では、一部の補導委員さんにスタッフとして運営のお手伝いをしていただきました。当日は、160名の親子にご来場いただきましたが、家族で楽しいひと時を過ごした子どもの姿を見ることができました。ありがとうございました。